



今月のニュース

子宮頸がん予防・ヒブ・小児用肺炎球菌ワクチンの接種費用の一部を市が補助します。これらの

予防接種は、法律で定められた予防接種とは異なり、任意の予防接種です。接種を希望する場合は、内容を

確認し、医師と相談した上で接種するようにしてください。なお、補助は接種期間中に受託医療機関(※1)にて接種した場合に

限りです。  
**接種期間** 4月1日(日)～平成25年3月31日(日)  
**接種方法** 【子宮頸がん予防ワクチンの場合】

子宮頸がん予防・ヒブ・小児用肺炎球菌ワクチン 接種費用を一部補助します

●問い合わせ 保健センター(☎575-1101)

1 子宮頸がん予防ワクチン

対象	接種回数	接種費用(1回) 自己負担額/補助額
中学校1年生～高校1年生に相当する年齢の女子(平成8年4月2日～12年4月1日生まれ)	3回	1,600円/14,900円
※平成24年度に高校2年生に相当する年齢(平成7年4月2日～8年4月1日生まれ)の女子については、平成23年度中(平成24年3月31日まで)に本補助制度を利用して、1回目または2回目の接種をした場合に限り、平成25年3月31日まで補助の対象となります。 ※中学校1年生に相当する年齢の女子については、子宮頸がん予防ワクチン接種済証などを郵送します。 ※平成23年度の対象者のうち、3回の接種が完了していない場合は、お持ちの接種済証を引き続きご利用ください。 子宮頸がんは、発がん性のヒトパピローマウイルス(HPV)というウイルスの持続的な感染が原因となって発症します。子宮頸がんは近年20代や30代の若年層で増加傾向にあります。予防効果は、すべての子宮頸がんの発症数を約70%減少すると推計されています。		

2 ヒブワクチン

対象および接種開始時期	接種回数	接種費用(1回) 自己負担額/補助額
生後2～7か月未満	4回	900円/8,100円
生後7～12か月未満	3回	
1～5歳未満	1回	
ヒブ(インフルエンザ菌b型)は、髄膜炎、敗血症、肺炎などの重い感染症を起こします。ワクチンによる副反応としては、接種部位が赤くなったり、腫れやしこり、痛みがあるほか、不機嫌、食欲不振、発熱などの症状が報告されています。		

3 小児用肺炎球菌ワクチン

対象および接種開始時期	接種回数	接種費用(1回) 自己負担額/補助額
生後2～7か月未満	4回	1,100円/10,500円
生後7～12か月未満	3回	
1～2歳未満	2回	
2～5歳未満	1回	
肺炎球菌は、時に細菌性髄膜炎、肺炎、副鼻腔炎、中耳炎といった病気を起こします。ワクチンによる副反応としては、接種部位が赤くなったり、腫れやしこり、痛みがあるほか、発熱などの症状が報告されています。		

- 【子宮頸がん予防ワクチンの場合】
- ① 受託医療機関(※1)へ電話で予約してください。
  - ② 接種の際は、健康保険証などの接種者の住所や年齢が確認できる書類と母子健康手帳をお持ちの上、接種してください。なお、予約票は医療機関にあります。
  - ③ 接種後、接種費用(自己負担額)を医療機関へ支払ってください。
- 【ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチンの場合】
- ① 受託医療機関(※1)へ電話で予約してください。
  - ② 接種の際は、健康保険証などの接種者の住所や年齢が確認できる書類と母子健康手帳をお持ちの上、接種してください。なお、予約票は医療機関にあります。
  - ③ 接種後、接種費用(自己負担額)を医療機関へ支払ってください。
- ※1 受託医療機関については、市ホームページをご覧ください。お問い合わせください。

人間ドック・脳ドックを受けてみませんか

●問い合わせ 保険年金課(☎574-6641) 岡部市民生活課(☎585-2213) 川本市民生活課(☎583-2783) 花園市民生活課(☎584-1121)

国民健康保険の被保険者が、人間ドックまたは脳ドックを受検する場合は、その費用の一部を助成します。  
 ※人間ドック・脳ドックのどちらか一方のみ助成します。  
 ※人間ドックなどの結果によって、特定保健指導や健康相談のご案内をする場合があります。

※人間ドックを受ける場合は、6月から始まる特定健康診査を受ける必要はありません。特定健診の案内は広報ふかや5月号の折り込みチラシまたは5月中旬に対象者に発送する受診券をご覧ください。

**対象** 次の要件をすべて満たすかた  
 ①申請日当日、深谷市国民健康保険の被保険者で、その資格を取得してから1年以上を経過している  
 ②申請日当日、満35歳以上  
 ③深谷市国民健康保険税を完納している世帯  
 ④受検日当日、深谷市国民健康保険の被保険者の資格がある

**受検期間** 平成25年2月28日(木)まで  
**助成額** 人間ドックまたは脳ドックの検査費用(医療機関によって検査費用は異なります)のうち、17,500円を助成します。  
**指定医療機関**  
**人間ドック**  
 「市内」岩崎医院・皆成病院・金子医院・上柴クリニック・川本メディカルクリニック・佐々木病院・深谷市総合健診センター・深谷中央病院  
 「市外」埼玉よりい病院(寄居町)・熊谷生協病院・熊谷総合病院・藤間病院(熊谷市)・鶴谷病院(伊勢崎市)  
**脳ドック**  
 「市内」磯部クリニック・小暮医院・佐々木病院  
**申し込み** 4月25日(木)～12月28日(金)までに、国民健康保険証・印鑑をお持ちの上、問い合わせ先窓口で手続きしてください。  
 ※別世帯のかたが、代理申請する場合は、代理人の本人確認書類(運転免許証など)と委任状が必要です。

国民年金からのお知らせ 平成24年度国民年金保険料:月額14,980円

●問い合わせ 熊谷年金事務所(☎525-1844) 保険年金課(☎574-6641) 岡部市民生活課(☎585-2213) 川本市民生活課(☎583-2783) 花園市民生活課(☎584-1121)

**学生納付特例制度**  
 学生の皆さんも、20歳になつたら必ず国民年金に加入し、保険料を納めることが法律で義務付けられています。しかし、学生本人の収入が一定額以下のときには、申請により保険料の納付が猶予される『学生納付特例制度』があります。

**対象** 学校教育法に規定する大学(大学院)、短期大学、高等学校、専修学校および各種学校(修業年限1年以上)である課程、一部の海外大学の日本分校に在学するかた(夜間・定時制課程、通信制課程も含まれます)  
 ※本人の前年所得が118万円を超えるときは対象となりません(学生に扶養親族がいる場合、限度額は引き上げられます)。

**手続きに必要な物**  
 ①在学証明書または学生証(学生証の場合は、両面コピー可)  
 ②年金手帳(初めて国民年金に加入するかたで、加入の届

け出と一緒に申請するときは不要です)  
 ③認め印  
 ※代理人が申請する場合は、①～③のほか、代理人の本人確認書類(運転免許証など)が必要となります(別世帯の代理人は、委任状も必要です)。  
 ※平成23年度に学生納付特例の承認を受け、平成24年度も在学予定のかたには、日本年金機構(年金事務所)から再申請用紙が送付されますので、引き続き同じ学校の学生であれば、必要事項を記入の上、返送してください。  
 ※申請は、毎年(年度ごと)必要です。申請が遅れると、障害年金や遺族年金が受けられなくなる場合もありますので、早めに申請してください。  
 ※学生納付特例期間の保険料は、10年以内であれば追納することができます。追納する保険料の額は、2年度を経過すると経過した年数に応じて加算が付きますので、ご注意ください。